キャラクター名
天龍院 真司（てんりゅういん　しんじ）

プレイヤー名

シンドローム	エグザイル キュマイラ	ワークス	UGN支部長D	カヴァー	代表取締役
オプショナル		年齢	28	性別	男
覚醒	素体	衝動	恐怖	初期侵食率	33 %
出自	名家の生まれ/両親	経験	脱走/ライバル	邂逅	秘密/ローザ

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	5	0	0			5
感覚	1	0	0			1
精神	0	0	1			1
社会	2	1	1			4

HP	31
行動値	3
(非装備時)	3
戦闘移動	8
全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ			交渉	1	
回避			知覚			意志	4		調達	4	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
クリスタルシールド	白兵	5r-1	12	0		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
UGNボディアーマー（購入）		8	0	0	

合計装甲：	8	合計回避：	0

所持品	
ウェポンケース	
アクセサリー	
フォーマル	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
特権階級	P	N		
父親/天龍院 剛健	P 尊敬	N 脅威		
ローザ・バスカヴィル	P 有為	N 猜疑心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 16	残り財産P： 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
崩れずの群れ	1	2	ｵｰﾄ	至近	自身	自動	-	
効果： カバーリング プロセス1回								
命のカーテン	3	4	ｵｰﾄ	至近	自身	自動	-	
効果： カバー遠隔化 +10m ｼﾅﾘｵLv回								
イージスの盾	3	3	ｵｰﾄ	至近	自身	自動	-	
効果： ガード+[LvD]								
鋼の肉体	2	2	ﾒｼﾞｬｰ	至近	自身	自動	-	
効果： HP [LvD+肉体]回復 暴走以外回復								
守護者の巨壁	1	6	ｵｰﾄ	視界	-	自動	-	
効果： 攻撃対象を自分1人に ｼﾅﾘｵ1回								
擬態の仮面	★	-	ﾒｼﾞｬｰ	至近	自身	自動	-	
効果： 理想の自分を演じている。								
体型維持	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果： 理想の自分を演じている。								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

一人称/私
二人称/貴方

UGN〇市支部長。「天龍院ホールディングス」の代表取締役である。
立派な両親の元、健全に育った好青年で何事も「優秀」な評価を納めてきた。
22階建ての商業ビルが支部となっており、表向きは「天龍院ホールディングス」の本社ビルそのもの。
実際、西棟は完全に「天龍院ホールディングス」の拠点であり、UGN支部として機能しているのは東棟および地下である。
堅実な仕事ぶりには定評があり、彼が関わった案件は必ず一定以上の評価を納める。
相談事は必ず親身になって聞いてくれ、自身の裁量の及ぶ範囲で融通を利かせてくれることから部下からの信頼も厚い。
ゆくゆくはUGN本部へと招かれるのではないか、というのが専らの噂である。

彼の本質は臆病な青年である。
幼少期から両親の期待を背負って生きてきた彼は、それを達成するだけの才能と技量もまた持ち合わせていた。
しかし、両親の過剰な期待は彼を精神的に追い詰め、目標を達成、成功するごとにまた更なる期待を背負い続けることになった。

UGN幹部を務める両親は息子にも「超越者」たることを望み、彼が11歳の時、オーヴァード化手術を施した。
そしてエグザイル/キュマイラのシンドロームを手にした彼は、その擬態能力で脆い精神面を完全に覆い隠すことに成功してしまった。
両親は喜び、彼は結果を出し、そしてさらに追い詰められることになった。

UGNエージェントとしての下積み時代、彼は恐慌状態に陥り部隊を見捨てて敵前逃亡を行ったことがある。部隊は壊滅し、多くの仲間が死んだ。
しかし、結果的に彼が作戦目標の「遺物」を持ち帰ることに成功したことから、彼は「生き残った英雄」として祀り上げられることとなる。
本人の意志はともかくとして、UGN幹部である親の存在・彼個人の業績も表向き優秀であった事からトントン拍子で出世し続けている。